

“帯状疱疹”ワクチン接種



けご病院では帯状疱疹ワクチンの接種を行っております。
ご希望の方はお気軽にご相談ください。

帯状疱疹について

幼少期に感染する水ぼうそうのウイルスが原因の疾病です。日本人成人の約90%以上は水ぼうそうウイルスが体内に潜伏していると言われています。

免疫力が低下するとウイルスは活動、増殖をはじめ、神経の流れに沿って上半身、顔、目、頭など体の片側の一部にピリピリとした痛み、赤い発疹が発生します。

帯状疱疹の発症には、加齢が関係しており、日本人では、50代から帯状疱疹の発症率が高くなります。50代、60代、70代と発症率は増加し、80歳までに約3人に1人が帯状疱疹になるといわれています。

接種対象年齢

帯状疱疹のワクチン接種は**50歳以上**の方が対象です。

ワクチンについて

ワクチンの種類	シングリックスワクチン(不活化ワクチン)
発症予防効果	50歳以上で 97.2% 、70歳以上で 91.3 ~ 97.9%
神経予防効果	88.8%
長期予防効果	8年後で 84.0%の有効性
副反応	局所反応・筋肉痛(40%)、疲労(39%)、頭痛(33%)など
禁忌	アナフィラキシーのある方 明らかな発熱や急性疾患の方 (不活化ワクチンなので生ワクチンより禁忌が少ない)

費用

22,000円×2回(2か月間隔) = 合計：**44,000円**

※初回到2回分をお支払いいただきます